

生徒の生成 AI 活用に関する基本方針

松商学園高等学校(全日制課程・通信制課程)

1 プライバシーおよびセキュリティの確保

生成 AI は、入力された情報を外部の情報処理システムで扱います。そのため、本校では次の点を徹底します。

- ・個人情報(氏名、住所、電話番号、生年月日、学校名など)を入力しない
- ・他者の個人情報や未公開の校内情報を入力しない
- ・ID やパスワードを適切に管理する
- ・画像、音声、作品データ等の取り扱いに十分注意する

生徒には入力内容が AI に学習され情報漏洩につながる可能性があること等を理解させ、慎重な利用を指導します。

2 情報の信頼性の確認

生成 AI による情報収集や文章生成は、その内容が常に正確であるとは限りません。

- ・事実と異なる情報を生成する可能性がある
- ・実在しない資料や出典を示す可能性がある
- ・情報が古い場合がある

重要な情報については、公的機関や信頼できる資料(教科書や論文など)で確認すること、また情報の出所を確認することを徹底します。「AI が示したから正しい」と判断せず自分自身の意見をもち主体的に判断する姿勢を育成します。

3 倫理的配慮および適切な利用

生成 AI の利用方法によっては、学習の趣旨に反する行為となる場合があります。以下のことを決しておこなわないよう指導します。

- ・AI が生成した文章をそのまま課題として提出すること
- ・他者の著作物を無断で利用すること
- ・差別的、攻撃的な内容を生成・発信すること

本校では、生成 AI を「思考を補助する道具」と位置付け、最終的な成果物は生徒自身の理解と表現に基づくものとするを原則とします。

4 その他の重要事項

- ・まず自ら考える姿勢を重視し、過度な依存を防ぎます。
- ・各サービスの利用規約や年齢条件を確認し、適切に利用します。
- ・家庭で利用する場合も、同様の配慮をお願いいたします。
- ・今後の技術の進展や国・自治体の方針をふまえ、必要に応じて方針を見直すこともあります。

2026年4月策定